

トイレ清掃をとおして心を磨く

日本を美しくする会「第10回四国ブロック大会in阿南」の一環でトイレ掃除実習が12月1日、富岡小学校で行われました。阿南掃除に学ぶ会会員など参加者52人は、便器や排水溝、窓などを徹底的に磨き、ふきあげました。実行委員長の野村誠也さん（67歳・下大野町）は、「トイレ掃除をとおして心を磨いています。この取組を理解してくれる人が増えてくれたらうれしい」と話していました。



うみてらす北の脇でドローン体験教室

11月23日、うみてらす北の脇（阿南市B&G海洋センター複合型施設）にて、「親子ドローン体験教室」が開催されました。参加者は、講師からドローンについての説明を受けた後、実際に室内でドローンを飛ばす操縦体験を行いました。参加した宮原快生さん（8歳・那賀川町）は、「ドローンの操縦は慣れたら飛ばしやすかった。また練習したい」と満足したようでした。

阿南医療センター 健康フェスタを開催

11月26日、阿南医療センターにて、センター施設の完成を記念したイベント「第1回健康フェスタ」が開催され、約350人が来場しました。エントランスには、健康相談コーナーをはじめ、野菜などの産直、ハンドメイドのお店などに人だかり。屋上へリポートの見学会も行われました。センター院長の玉置俊晃さんは、「県南地域住民の健康を総合的かつ円滑に支えていきたい」と力を込めていました。



歴史の息吹にふれる 椿泊町を散策

歴史的な街並みが残る椿泊町で、町の魅力を探るイベント「歴史的建造物活用まちづくり 椿泊」が12月1日に開催され、市内外から約40人が参加しました。参加者は、建造物の専門家と一緒に椿泊町を散策。特徴的な建造物を確認しました。窓回りに設置された手すりは、装飾を凝らしたデザインが施されており、明治時代から漁業で繁栄したことがうかがえます。

冬の風物詩 阿南駅にクリスマスツリー

駅の利用者に季節感を楽しんでもらおうと12月4日、JR阿南駅にてクリスマスツリーの飾り付けイベントが開催されました。阿南聖母幼稚園の園児14人が参加し、願い事を書いた短冊をはじめ、星や長靴などの折り紙で作った飾りをツリーに飾り付けていきました。構内は温かな雰囲気になりました。熱心に飾り付けていた矢上 青くん（6歳）は、「願い事に世界が平和になりますように」と話していました。



f 阿南市フェイスブック 阿南市や地域の出来事をいち早くチェック！
市ホームページからご覧いただけます。
<http://www.city.anan.tokushima.jp/>

News Oasis

校舎に笑顔が戻る 福井南小で催し

休校中の校舎を利用した地域おこしイベント「KYU-KO マルシェ」が11月30日、福井南小学校（休校中）で開催され、来場者でにぎわいました。（阿南青年会議所主催）校舎前や体育館には、飲食物などさまざまなブースが設置。また、教室には竹で作られた作品が飾られていました。参加した前野和俊さん（71歳・福井町）は、「休校でさびしくなった学校がにぎやかになった」と喜んでいました。



丸く大きく育ったサツマイモ 収穫完了！

11月6日、市庁舎屋上庭園にてサツマイモの収穫が行われました。5月15日に環境学習として植えた苗が立派に育ち、たくさんのイモが実りました。収穫に参加したのは苗植え時と同じく、富岡保育所、富岡幼稚園、横見幼稚園の子どもたち53人。イモは大きいもので20cmほどに育ち、収穫用コンテナ約5個分を収穫しました。子どもたちはうれしそうにイモを腕に抱えていました。



住み慣れた地域で自分らしい暮らしを

11月29日、ひまわり会館で、「地域医療・介護従事者等専門職スキルアップ研修会」を開催し、医療・介護関係者など116人が参加しました。阿南医療センター緩和ケア内科部長の寺嶋吉保さんが4月に開設する緩和ケア病棟を紹介されました。本市は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることを目標とし、「在宅医療・介護連携推進事業」を推進しています。



南部テクノスクールで職業体験

中野島小学校6年生26人が、11月15日に南部テクノスクールで職業体験を行いました。これは、子どもたちに早い時期から職業観を育んでもらい、雇用のミスマッチや入社後の早期離職の解消につなげようと南部テクノスクールが主催したもの。児童は職員などから指導を受けながら、本物の訓練機械・器具を使って、タイヤ交換やエアブラシ塗装、ミニ昼製作の作業に取り組みました。

